

3. 第59回 宮城県ソフトテニス春季大会

- 1 主 催 宮城県ソフトテニス連盟
- 2 後 援 仙台市ソフトテニス協会 仙台市
- 3 協 賛 ウィナーテニスショップ(株)
- 4 期 日 令和4年5月3日(火祝) 午前8時30分受付
- 5 会 場 仙台市青葉山公園庭球場
仙台市青葉区川内追廻無番地 Tel 022-263-7486
- 6 種 別 (1) 一般男子(A) (2) 一般男子(B)
(3) 一般女子(A) (4) 一般女子(B)
(5) 男子35 (4月1日で満35歳以上)
(6) 女子35 (4月1日で満35歳以上)
(7) 男子45 (4月1日で満45歳以上)
(8) 女子45 (4月1日で満45歳以上)
(9) シニア男子55 (4月1日で満55歳以上)
(10) シニア女子55 (4月1日で満55歳以上)
(11) シニア男子65 (4月1日で満65歳以上)
(12) シニア女子65 (4月1日で満65歳以上)
(13) シニア男子75 (4月1日で満75歳以上)
(14) シニア女子75 (4月1日で満75歳以上)
(15) シニア男子80 (4月1日で満80歳以上)

7 参加の条件

- (1) ユニフォーム及びシューズは(公財)日本ソフトテニス連盟公認メーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、各大会で別に定める基準に則ることもある。
- (2) ラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (3) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (4) 公認審判員ワッペン、イエローカードを携帯すること。
- (5) 選手変更をする場合は、必ず所属団体代表者印のある変更届けを、宮城県ソフトテニス連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (6) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (7) (公財)日本ソフトテニス連盟の規定ゼッケンを、必ず四隅を止め、背中上部に付け、試合中見えるように着用すること。
- (8) 一般男女(B)について、技術が中級程度迄とする。過去にインターハイ、インカレ出場者及び宮城県連盟主催大会の優勝者はこの種目に出場できない。
- (9) 参加料は、申込責任者が申込み料を一括大会当日納入すること。ただし、大会当日棄権でも参加料は納入すること
- (10) 申込みは各自の所属団体から申し込むこと。
(ペアで所属が異なる場合は、一方の所属団体から申し込むこと。)

- 8 参加資格 (1) 公認審判員制度の有資格者であること。
(2) 高校生は令和3年度全国大会・東北大会出場者(団体・個人どちらでも可)に限る。但し、主催者が推薦した選手についてはこの限りでない。
(3) 令和4年度(公財)日本ソフトテニス連盟へ会員登録している者
- 9 ルール (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。
(7ゲームマッチ)
- 10 試合方法 各種別とも予選リーグ、決勝トーナメント方式で行う。
参加数により変更する場合もある。
- 11 申込方法 別紙申込書により、下記へ郵送で申し込むこと。
〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-5-22(宮城県管工事会館5階)
宮城県ソフトテニス連盟 宛 Tel 022-227-6856
- 12 申込期限 **令和4年4月8日(金) 午後5時必着**
- 13 参加料 1ペア 3,000円 但し、高校生は1ペア 2,000円
(会員登録制度の未登録者1ペア4,500円、高校生は1ペア3,000円)
- 14 使用球 アカエム、ケンコーボール
- 15 その他
(1) 一般男子(A)については、5月22日(日)青森市で開催される東北選手権大会の予選を兼ねる(各県20ペア以内)。従ってベスト16に入れば無条件で出場できる権利を得ます。
(2) シニアの成績については、5月21日(土)青森市で開催される東北シニア対抗戦(団体戦)のメンバー構成の参考といたします。
(3) コロナウイルスの感染拡大により大会を中止する場合があります。また、感染防止のため選手及び参加者は、マスクを必ず着用すること。なお、定められた確認書を当日提出すること。